

- 問1 平安時代に発達した国風文化では、漢字を簡略化したり、その一部を用いたりして作られた「かな文字」が広く使われるようになりました。かな文字の使用が文化に与えた影響について、正しい説明はどれですか。 (2019年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--------------------------------------|---|
| 1. 和歌や物語、随筆などを通じて、日本人の心情を細やかに表現できるようになった | 2. 武士が戦場での手柄を報告するために、短い記号のような文字が開発された | 3. キリスト教の布教のために、西洋のアルファベットが貴族の間で流行した | 4. 仏教の経典を正確に書き写すために、インドの文字がそのまま使われるようになった |
|--|---------------------------------------|--------------------------------------|---|
-
- 問2 11世紀半ば、摂政を務めた藤原頼通が宇治に建立した建築物を選びなさい。この建物は、当時の貴族の間に広まった、死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う信仰に基づき、阿弥陀如来像が安置されていることで知られています。 (2022年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 中尊寺金色堂 | 2. 平等院鳳凰堂 | 3. 法隆寺五重塔 | 4. 東大寺南大門 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
-
- 問3 11世紀末、白河天皇が位をゆずって上皇となった後も、引き続き実権を握ることで始めた政治形態を何というか、次の中から選びなさい。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|---------|---------|
| 1. 院政 | 2. 封建制度 | 3. 執権政治 | 4. 摂関政治 |
|-------|---------|---------|---------|
-
- 問4 白河天皇が始めた政治の仕組みにおいて、天皇が位を譲った後に「上皇」として政治を行う体制を何と呼びますか。その名称と目的の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2023年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|--|------------------------------------|
| 1. 公武合体 ― 朝廷と幕府の結びつきを強め、国の政治を安定させるため | 2. 院政 ― 摂関家の影響力を抑え、天皇家の家長として自ら実権を握るため | 3. 摂関政治 ― 天皇の外祖父として、幼い天皇に代わって政治を代行するため | 4. 執権政治 ― 将軍の補佐役として、鎌倉幕府の実権を独占するため |
|--------------------------------------|---------------------------------------|--|------------------------------------|
-
- 問5 歴史の年表において、藤原氏が摂政や関白として政治の実権を握り、各地の荘園を基盤に勢力を拡大していた平安時代中期の項目があります。この時期に、それまでの中国文化の影響を土台としながらも、日本の気候や日本人の感性に合わせた独自の工夫が加えられて発展した文化を何と言いますか。 (2021年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 東山文化 | 2. 国風文化 | 3. 鎌倉文化 | 4. 天平文化 |
|---------|---------|---------|---------|
-
- 問6 平清盛を中心とした平氏一門が政治の実権を握った背景には、皇室との密接な親族関係がありました。清盛の娘である徳子が、高倉天皇の妃として嫁ぎ、その間に生まれた子が幼くして即位しましたが、このとき平氏の繁栄を象徴する存在となった天皇は誰ですか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 安徳天皇 | 2. 崇徳天皇 | 3. 鳥羽天皇 | 4. 後白河天皇 |
|---------|---------|---------|----------|
-
- 問7 平安時代の仏教に関する記述のうち、最澄と彼が創始した宗派について正しく述べているものはどれですか。 (2019年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|---|------------------------------------|
| 1. 全国を行脚して治水工事や橋の建設を行い、庶民から「行基」と慕われた。 | 2. 唐から帰国後、高野山に金剛峰寺を建立して、真言宗の教えを広めた。 | 3. 遣唐使とともに中国へ渡り、日本で初めてとなる本格的な仏教の戒律を伝えた。 | 4. 唐から帰国後、比叡山に延暦寺を建立して、天台宗の教えを広めた。 |
|---------------------------------------|-------------------------------------|---|------------------------------------|
-
- 問8 701年に制定された、唐の法律にならって全国を治めるための仕組みを明確にした法典を何と言いますか。この法典の完成により、二官八省の官制や租・庸・調などの税制が整い、天皇を中心とした中央集権的な国家体制が確立されました。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|-----------|----------|
| 1. 御成敗式目 | 2. 大宝律令 | 3. 十七条の憲法 | 4. 武家諸法度 |
|----------|---------|-----------|----------|
-
- 問9 藤原兼家から道長、頼通へと続く藤原氏の系図と、当時の皇室の系図を照らし合わせると、藤原氏が「摂政」や「関白」の役職を独占していたことが分かります。こうした役職の使い分けについて述べた、次の文の空欄にあてはまる組み合わせとして正しいものを選びなさい。「藤原氏は、天皇が幼少である時には（X）として政治を代行し、天皇が成人した後は（Y）として天皇を補佐することで実権を維持した。」 (2021年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|--------------|-------------------|--------------|
| 1. X：執権 Y：連署 | 2. X：摂政 Y：関白 | 3. X：太政大臣 Y：征夷大將軍 | 4. X：関白 Y：摂政 |
|--------------|--------------|-------------------|--------------|
-
- 問10 平安時代の政治や文化の仕組みにおいて、天皇の権威を示すために行われた文化的な活動と、その背景にある「国風文化」の特徴について述べたものとして、最も適切な説明を選びなさい。 (2026年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 禅宗の普及に伴い、質素な美しさを尊ぶ東山文化が栄え、銀閣などの建築物が建てられた。 | 2. 鎖国によって海外との交流が制限されたため、上方や江戸を中心に町人が担い手となる文化が発達した。 | 3. 仏教による鎮護国家を目指し、聖武天皇の命によって各地に国分寺が建立され、万葉集が記録された。 | 4. 国家の正史を編纂する事業の一環として、天皇の命により『古今和歌集』が日本初の勅撰和歌集として編纂された。 |
|--|--|---|---|
-
- 問11 平安時代、894年に遣唐使が停止されたことを背景に、それまで取り入れてきた中国の文化を日本の風土や日本人の感性に合うよう消化し、洗練させていった日本独自の文化を何と呼びますか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|------------|
| 1. 国風文化 | 2. 天平文化 | 3. 飛鳥文化 | 4. 弘仁・貞観文化 |
|---------|---------|---------|------------|
-
- 問12 平安時代、遣唐使の廃止などを背景に日本独自の「国風文化」が発達しましたが、この時期に貴族が住んでいた、中心となる建物と廊下、池のある庭園などが特徴的な建築様式を何と言いますか。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 武家造 | 2. 書院造 | 3. 寝殿造 | 4. 合掌造 |
|--------|--------|--------|--------|
-
- 問13 平安時代末期、現在の岩手県平泉町を拠点に栄えた奥州藤原氏は、北上川流域などで産出されるある鉱産資源を背景に、京都の文化とも異なる独自の仏教文化を築きました。中尊寺金色堂などの豪華な建築物にも象徴され、当時の重要な輸出品でもあったこの鉱産資源は何ですか。 (2018年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|------|------|------|------|
| 1. 銅 | 2. 鉄 | 3. 銀 | 4. 金 |
|------|------|------|------|
-
- 問14 平安時代の政治体制は、天皇や貴族の勢力関係の変化に伴い、大きく3つの時期に分けることができます。空海が唐から帰国して真言宗を開いた時期以降の政治の変遷について、時代順（古い順）に正しく並べたものはどれですか。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 藤原道長らによる摂関政治、白河天皇による院政、桓武天皇による国司の監督強化 | 2. 白河天皇による院政、桓武天皇による国司の監督強化、藤原道長らによる摂関政治 | 3. 桓武天皇による国司の監督強化、藤原道長らによる摂関政治、白河天皇による院政 | 4. 桓武天皇による国司の監督強化、白河天皇による院政、藤原道長らによる摂関政治 |
|--|--|--|--|